

まなびや訪問

金融教育研究校・
金銭教育研究校
の紹介



手作りの動物バッグ



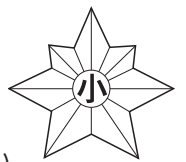
授業の様子



光風台小学校の校舎



品物カードとお金の模型セット



とよのちよう こうふうだい 大阪府豊能町立光風台小学校

光風台小学校は、大阪府の北部に位置し、山々に囲まれた自然豊かな豊能町にあります。豊能町にはキリシタン大名として有名な高山右近ゆかりの高山地区があり、周辺には高山マリアの墓や地藏石仏などの史跡や石造美術が数多く残されています。

本校は創立44年、全校児童215名の小規模校です。学校教育目標に「すべての児童にとって、楽しくてたまらない学校」を掲げ、2020年度より2年間、金融教育研究校の委嘱を受け、さまざまな教育活動に取り組んでいます。

2020年度は、1年生や支援学級で「お買い物ゲームを楽しくもつ」という授業を行いました。本物そっくりなお金の模型セットや、児童全員で手作りの動物バッグ、財布、品物カードをゲームの中で使用しました。100円玉を1人1枚財布に入れ、10円、20円、30円と値段の付いた品物カードを好きなお店で買います。100円玉を出してお釣りをもらい、おこ

づかい帳に書き込みます。「お釣りの計算を間違えちゃった」といった声も聞かれ、おこづかい帳を付けるのは1年生にとっては少し難しかったようですが、買い物体験を通じてお金の使い方を学ぶ良いきっかけとなったようです。お金の使い方は、日常生活での実践で学ぶことも大切と考え、保護者に向けて、家庭でのお買い物体験の実施を呼びかけました。

このほか、6年生では修学旅行前に各自でお土産の買い方の計画を立て、実際にお金をどう使ったのかの振り返りを行うことで、お金を計画的に使うことの大切さを学ぶことができました。4年生では、お金の模型セットを用いてそろばんや電卓の使い方を学ぶ等の取り組みを行いました。

これからもお金の役割や使い方について、体験学習を通じて児童が自発的に気づきを得られるような、「楽しくてたまらない」金融教育を実践していきたいと考えています。